

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月28日

上場会社名 株式会社 タツミ
 コード番号 7268 URL <http://www.tatsumi-ta.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 岡嶋 茂
 (氏名) 木村 英典

上場取引所 東
 TEL 0284-71-3131

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,516	—	50	—	75	—	43	—
27年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 139百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	7.29	—
27年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成28年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	
28年3月期第1四半期	7,748	—	3,944	—	48.3	
27年3月期	—	—	—	—	—	

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 3,739百万円 27年3月期 1百万円

(注) 平成28年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,037	—	84	—	100	—	50	—	8.34
通期	6,553	—	355	—	380	—	126	—	21.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成28年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期、第2四半期(累計)の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」 「(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有な会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	6,000,000 株	27年3月期	6,000,000 株
28年3月期1Q	2,882 株	27年3月期	2,783 株
28年3月期1Q	5,997,200 株	27年3月期1Q	5,997,516 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」 「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業業績や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調となりました。

一方、世界経済は、米国経済は堅調に推移しましたが、新興国経済の成長の鈍化やギリシャ債務問題など先行きの不透明感が続きました。

当社グループの主要な取引先である自動車業界では、国内需要が低迷しており、自動車の生産台数は前年実績を下回る状況が続いております。

このような経済環境の中で、当社グループの売上高は1,516百万円、営業利益は50百万円、経常利益は75百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は43百万円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の変動状況)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、7,748百万円となりました。このうち、流動資産は3,537百万円、固定資産は4,210百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、3,804百万円となりました。このうち、流動負債は3,393百万円、固定負債は411百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、3,944百万円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前期末との比較分析は行っておりません。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、727百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、営業活動の結果得られた資金は、63百万円となりました。

これは主に、売上債権の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、投資活動の結果支出した資金は、821百万円となりました。

これは主に、子会社株式の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、財務活動の結果得られた資金は、16百万円となりました。

これは主に、短期借入金の増加によるものであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、本日、別途開示いたしました「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当第1四半期連結会計期間より、ピーティール・タツミ・インドネシアの重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間
(平成27年6月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	787,985
受取手形及び売掛金	925,621
電子記録債権	600,218
商品及び製品	90,356
仕掛品	246,628
原材料及び貯蔵品	189,140
前払費用	2,682
繰延税金資産	248,817
未収入金	382,733
その他	63,743
流動資産合計	3,537,928
固定資産	
有形固定資産	
建物	2,312,839
減価償却累計額	△1,499,724
建物（純額）	813,115
構築物	170,132
減価償却累計額	△129,484
構築物（純額）	40,648
機械及び装置	4,396,228
減価償却累計額	△3,313,182
機械及び装置（純額）	1,083,045
車両運搬具	10,666
減価償却累計額	△10,410
車両運搬具（純額）	255
工具、器具及び備品	356,248
減価償却累計額	△286,084
工具、器具及び備品（純額）	70,164
土地	40,361
建設仮勘定	84,491
有形固定資産合計	2,132,083
無形固定資産	
借地権	4,892
ソフトウェア	3,549
その他	847
無形固定資産合計	9,290

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間
(平成27年6月30日)

投資その他の資産	
投資有価証券	1,505,542
事業保険	19,617
長期未収入金	141,828
退職給付に係る資産	
その他	29,740
投資その他の資産合計	2,069,589
固定資産合計	4,210,962
資産合計	7,748,890
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	195,123
短期借入金	1,080,000
1年内返済予定の長期借入金	90,540
未払金及び未払費用	1,307,007
未払法人税等	76,689
賞与引当金	245,493
事業構造改善引当金	382,367
その他	16,030
流動負債合計	3,393,251
固定負債	
長期借入金	286,105
長期未払金	9,570
繰延税金負債	115,856
固定負債合計	411,531
負債合計	3,804,782
純資産の部	
株主資本	
資本金	715,000
資本剰余金	677,955
利益剰余金	2,110,066
自己株式	△1,076
株主資本合計	3,501,944
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	45,455
為替換算調整勘定	62,124
退職給付に係る調整累計額	129,596
その他の包括利益累計額合計	237,176
非支配株主持分	204,987
純資産合計	3,944,108
負債純資産合計	7,748,890

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,516,466
売上原価	1,300,439
売上総利益	216,026
販売費及び一般管理費	165,329
営業利益	50,697
営業外収益	
受取利息	854
受取配当金	1,937
為替差益	12,435
その他	11,918
営業外収益合計	27,145
営業外費用	
支払利息	1,989
営業外費用合計	1,989
経常利益	75,853
特別利益	
特別利益合計	-
特別損失	
固定資産除却損	74
減損損失	134
特別損失合計	209
税金等調整前四半期純利益	75,644
法人税等	43,588
四半期純利益	32,056
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,647
親会社株主に帰属する四半期純利益	43,703

四半期連結包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

	(単位：千円)
	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	32,056
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	11,843
為替換算調整勘定	93,181
退職給付に係る調整額	1,952
その他の包括利益合計	106,977
四半期包括利益	139,033
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	119,623
非支配株主に係る四半期包括利益	19,410

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	75,644
減価償却費	72,392
有形固定資産除却損	74
減損損失	134
賞与引当金の増減額 (△は減少)	84,000
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△5,196
受取利息及び受取配当金	△2,791
支払利息	1,989
為替差損益 (△は益)	2,431
売上債権の増減額 (△は増加)	549,610
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△22,902
仕入債務の増減額 (△は減少)	△501,886
未払金の増減額 (△は減少)	1,051
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△9,046
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△15,957
小計	229,548
利息及び配当金の受取額	2,799
利息の支払額	△2,028
法人税等の支払額	△167,136
営業活動によるキャッシュ・フロー	63,183
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△28,500
有形固定資産の取得による支出	△81,918
無形固定資産の取得による支出	△143
投資有価証券の取得による支出	△29
子会社株式の取得による支出	△713,740
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	2,546
投資活動によるキャッシュ・フロー	△821,784
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	95,000
長期借入金の返済による支出	△22,635
自己株式の取得による支出	△46
配当金の支払額	△56,162
財務活動によるキャッシュ・フロー	16,156
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,366
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△746,811
現金及び現金同等物の期首残高	1,163,338
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	311,459
現金及び現金同等物の四半期末残高	727,985

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

当社グループは、自動車用部品事業の単一のセグメントであるため、記載しておりません。